

**高村京子**議員の6月県議会での質問と答弁の要旨を紹介します。一般質問、答弁の全文はホームページの[議会の様子](#)から、質問の動画は右のQRコードよりご覧いただけます。



## ＊ ＊コロナ禍の医療現場をふりかえって＊ ＊

**高村** コロナの第7波・第8波では感染しても入院できず、入所施設で療養せざるを得なかった方もいた。今後の対応は。

**健康福祉部長** 5類移行後は幅広い医療機関で対応する方針である。

**高村** 5類移行したが、これまでと同様に感染予防対策が重要。①病床の確保料や薬局での無料検査の実施、保健所による入院調整については、継続して支援が必要。②コロナによりひっ迫した医療現場の状況を受けて、医師・看護師の確保がより重要と考える。

**健康福祉部長** ①病床確保料は10月に廃止予定だが、入院に対応する医療機関は支援していく。無料検査は現在全国的に行われていない。入院調整は医療機関同士にお願いしており現在のところ円滑に実施されている。逼迫した際には必要な対応をしていく。②ドクターバンク事業やナースバンク事業、医療機関の勤務環境改善への支援等取組む。

## ＊ ＊介護事業所と介護職員への応援を＊ ＊

**高村** 県では、介護保険料の未納者数を把握しているか。未納者は必要な介護サービスが受けられないおそれがあり、福祉的な救済が必要。県としても救済の手立てを。

**健康福祉部長** R2年度の未納者は県内で8,716名。市町村では未納者に一律に給付制限をかけるのではなく、状況に応じて必要な福祉制度につなぐ等の対応が行われている。

## ＊ ＊国保子ども均等割、負担をゼロに＊ ＊

**高村** 昨年度から就学前児童の均等割の半額を国・県・市町村の負担で軽減している。残り半額も軽減に向け市町村と協議してほしい。廃止に向け国に対しても求めてほしい。

**健康福祉部長** 自治体が独自に廃止したり、国の基準を超えて軽減することはできない。県では一層の負担軽減を国に要望してきた。引き続きさらなる施策の充実を求める。

## ＊ ＊養護学校の劣悪な環境改善を＊ ＊

**高村** 教室の不足、狭隘、老朽化等、支援が必要な児童生徒の設備や教育環境はあまりにも劣悪な現状。長野県特別支援学校整備基本方針の整備計画の策定状況と整備終了までの期間は。

**教育長** R3年度から10年間を計画期間とする修繕改修計画に基づき、それまでより予算を大幅に増額し、計画的に取り組んでいる。

**高村** 上田養護学校は、千曲川の洪水浸水想定区域に位置している。移転改築が必要ではないか。

**教育長** 改築に向けた検討を行う際には立地上の安全を考慮し、適切に時期や場所を判断していく。

### ＊質問を終えて＊

コロナ第9波が心配されます。命を守る医療・介護現場への支援が縮小の方向であり、不安を感じる答弁でした。

